

ストップ! コロナ差別

さいたま市内でも学校や地域、家庭など多くの場所で新型コロナウイルスの感染が拡大しています。その中でごく一部に感染者や回復者、濃厚接触者その家族に対する誤解や偏見による差別被害が発生しています。

さいたま市PTA協議会は「恐れるべきはウイルスであって人ではない」ということを、子どもたちのそばにいる大人（PTA）が正しい知識と行動で示す事が差別をなくす第一歩であると考えます。

そこでさいたま市PTA協議会では、新型コロナウイルスに感染しても、誰もが地域のなかで笑顔あふれる暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりのある暮らしやすい社会づくりを目指す「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し参加してまいります。

ご家庭におかれましては、コロナ感染対策と同様にコロナ感染者や関係者への思いやりの心を持つこともコロナ終息への大事な一歩として捉えていただけたら幸いです。

STOP!
コロナ差別

シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志が立ち上げたプロジェクトです。

愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、

「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、**家庭と学校と地域**です。



シトラスリボン作り方Youtube動画リンク



シトラスリボンプロジェクト・HP

ただいま おかえりって言いあえるまちに
みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト



Citrus Ribbon
PROJECT

さいたま市PTA協議会はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています

【 恐れるべきは人ではなくウイルスです 】



感染者・回復者・濃厚接触者・家族関係者に対する偏見や差別、SNS発信はやめよう



うわさやSNS等の根拠のない情報に惑わされず、国や自治体の正確な情報に注目しよう



医療・物流など暮らしを支える方への理解を深め、感謝しよう



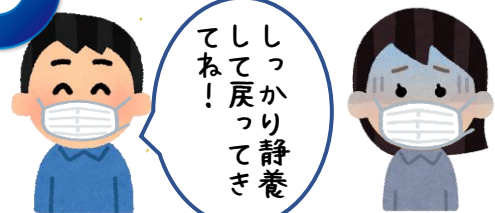
望ましくない対応

誰だ!
なぜ感染した!



思いやりの声をかけましょう

しっかり静養して戻ってき
てね!



情報提供

ウイルス感染による心の問題について、公開されている動画がありますのでご紹介します。ぜひ皆さんでご覧になってください。



日本赤十字社

【ウイルスの次にやってくるもの】

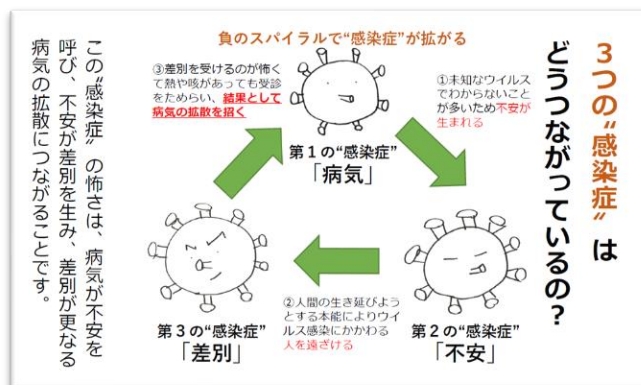
人から人へと広まっていく、もしかしたら、ウイルスよりも恐ろしいものとは？
そして、わたしたちができることとは？



※現在236万再生されているYouTube動画

【日本赤十字社ホームページ】

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」
新型コロナウイルスには「3つの感染症」という顔があります。



※コロナ禍の現代社会で大事なガイド

もしもコロナになったら…コロナかな？と思ったら…

埼玉県指定診療・検査医療機関検索システム

発熱などがある場合に受信できる医療機関を検索できます。

※埼玉県作成のホームページ



受診先の確認や、医療機関を受診すべきか迷う場合	埼玉県受診・相談センター	048-762-8026	9:00～17:30 日曜日除く
受診先の確認のほか、一般的な相談ができます	埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター	0570-783-770	24時間 365日

熱がある場合は必ず受診する前に上記相談窓口やかかりつけ医に電話連絡をしましょう

※もしも感染してしまったら…

誰もが感染する可能性のある病気です。もしも感染してしまったら、一番にご自身の身体と心を大切に療養なさってください。一日も早い回復をお祈りいたします。